

自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090300589		
法人名	医療法人緑風会		
事業所名	グループホーム材木町みどり		
所在地	上田市材木町2-4-20		
自己評価作成日	令和3年10月22日	評価結果市町村受理日	令和4年4月1日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当グループホームは1事業者2ユニットで運営されている。建物内は全てバリアフリーで中心にホール・居間・台所(IH)が設けられており、囲むように1人1室の居室が配備されており、利用者はゆったり日々の生活をおくっており、家族・関係者が訪問しても十分な空間が保持できプライバシーが保たれている。外界との接触については食事会、アニマルセラピー等、又、コミュニティー(地域交流)については認知症の理解、啓蒙運動として区民、民生委員、隣組、ボランティア、小学校の生徒、保育園等と交流し、活発化をなしている。家族等の交流についてはこの施設内の日々の様子を写真に収めアルバムにして利用者の家族へ月1回配布をして家族に好評を得ている。イベントを開催して家族同士の悩み・思いの提供の場として活用し、職員との交流をさらに深めている。

事業所の基本情報は、長野県介護サービス情報公表システムで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2090300589-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2090300589-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	環境・福祉事業評価センター
所在地	長野市南高田2丁目5番地16
訪問調査日	令和3年12月10日

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

上田市の郊外に建設され広大な敷地と、自然が残る街中の施設である。ゆったりとした居住空間に、我が家と感じさせるあたたかな装飾が施されている。近年のコロナ禍で利用者、家族とのコミュニケーションがとりにくくなっているが、お便り、現在の状況を細かに発信して理解を得ている。母体が医療機関であり、要介護からターミナルまで一貫して対応できるシステム作りを目指している。

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(1F)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目: 23,24,25)	63	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんど揃んでいない	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目: 9,10,19)	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない	
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目: 18,38)	57	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目: 2,20)	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目: 38)	58	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目: 4)	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目: 36,37)	59	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11,12)	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目: 49)	60	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目: 30,31)	61	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目: 28)	62	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない			

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名( 2F )			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	66	職員は、活き活きと働けている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		